
こんな男と結婚してはいけない

大塚紗也

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

こんな男と結婚してはいけない

【Nコード】

N8278Q

【作者名】

大塚紗也

【あらすじ】

動物的な感覚を忘れてはいけません。
イヤ！！と思ったことを信じましょう

第一印象が悪かったらアウト

「第一印象が悪かったらアウト」

人間は動物です。

本能的に『イヤ』と思った感情は、信じる事が賢明。

結婚する時は、恋という勘違いモードが働き、選択の間違いに気が付く事は出来ません。

恋愛気分が続くのは、4年とされています。

結婚生活が続ける間、恋から情に移行していく。

その時、人間として愛せる人物なのか？

本能的に嫌だった部分が、クローズアップしていく中、恋の気分を忘れぬまま続けられるのには限界があります。

これは、男性にも同じ事が言えるでしょう。

自分の危険回避能力を信じ、良い相手をみつけましょう。

まだまだ、これからも続きます♪

「一番好きな人」

「一番好きな人」

女性は、本来尽くす生き物です。

一番好きな男性と結婚してしまうと、一生懸命尽くそうとしてしまいます。

それゆえ、男をダメにしてしまう事が多い。

結婚するなら2番以降の男性がベスト。

自分に言い寄ってくれる人の中から結婚相手を探す。

昔の人は言いました。

『女は愛されて結婚する方が幸せになる。』

これは本当です。

ただ、間違えてほしくないのは、愛と束縛は違うという事。
勘違いしやすい問題です。

束縛は、相手を愛しているから行うのではなく、自分のためにするのです。

『自分をもっと愛して。捨てないで。』

愛されていると勘違いしないようにしましょう。

「歩く時、彼女を右側にする男」

「歩く時、彼女を右側にする男」

通常人間は、本能的に心臓のある左側に大切な人を持ってきました。

カップルの多くが、左側に女性なのはこのせいです。

女性は守られたい。

男性は守りたいという本能からの行動なのです。

それを逆にするという事は、男性でも女性脳を持つ人物だと考えられます。

女性は、守ってもらいたい意識が強い生き物。

その脳を持った男性は？

運よく、男性脳を持った女性とならうまく行くかもしれません。
賭けに出るのも良いでしょう。

ただ、私はお勧めしませんが……。

「学歴ではなく会話力を見よ」

「学歴ではなく会話力を見よ」

頭の良し悪しは、学歴で判断出来ない。

学校の勉強が出来る人間は、たいてい暗記力で決まります。

学歴が良くとも、優れている人間とは限らないのです。

さらに、自分とうまく付き合える人間かは、自分しか判断できない。いくら他人に評価されている人間だとしても、自分と合う人間かはわからない。

結婚する時は、お金や職種で選んだとしても

恋愛モードの四年を過ぎると、そんな事どうでも良くなります。

自分と同等の会話力がない人間には、魅力を感じなくでしょう。それをきっかけに離婚を考えるようになる。

いくら世間的に条件の良い男だとしても、自分と同レベルの会話力がないと、男を馬鹿にするようになります。

そして、その他の行動に嫌悪感を感じる。

嫌悪感を感じる相手と、夜の生活が出来ますか？

キスひとつから嫌悪感を感じ、苦痛を伴うようになります。

あとは、坂道を転げ落ちるように不仲に…。

そして男性は、そんな気持ちが理解できない。

なぜ拒絶されるのか？

イライラが募るのです。

これで、男がおとなしく奴隷となって働くなら『まあいいか』と思えるならいいでしょう。

ただ、結婚する時はどうでしたか？

そんな未来は想像しない。

自分だけではなく、男性だって不幸です。

最初から、失敗する相手を選ばなければ幸せな家庭を築ける。

ならば理想を現実にするために、悪い条件は排除するに限るのではないだろうか。

「浮気癖だけで男を選んではいけない」

「浮気癖だけで男を選んではいけない」

浮気心というのは、男性女性に限らず存在するのです。

浮気をするからといって、家庭を大切に出来ない男とは限りません。

ただ、女性も男性も浮気をされて喜ぶ人はいないでしょう。

浮気は気づかなければ幸せなのです。

気を付けたいのは、浮気を本気に変える人間なのかどうかということ。

これには、いくつかの条件が必要です。

とりあえず、簡単に見分ける方法のひとつをお教えしましょう。

動物をかわいがる事の出来る人間か。

ペットを飼っていない人でも、デートの途中で判断出来ます。

散歩している犬に、あなたが駆け寄って撫でた時、彼はどういう行動に出るか見るのです。

動物は家族の一員。

動物に優しく出来る人は、人間にも優しく出来ます。

動物でなくとも、小さな子供でかまいません。

機会を作り、彼がどう振る舞うか見てみましょう。

！！また、浮気をしたと過程した時の注意点！

結婚前の性交渉で、避妊をする人間だったかどうか。

男に本気のもりがなくとも、相手にその気持ちがあれば、子供を産んでしまうかもしれません。

そうなれば、無視できない状態になります。

また、病気を移されるかもしれない。

この点がクリア出来るのであれば、いらぬ詮索するのは止めましょう。

浮気の心配があるくらいは、魅力的な男性なのです。

そこであなたのストレス解消法！

たまにトラップをかけ、男性を不安にさせましょう。

【トラップ法】

1・わざと他の男に送ったようなメールを、彼に送ってみる。

「今日彼がうちにくるから、ごめんね（ハート）」

これは、あとで彼に聞かれた時、友人からの誘いに返信したと言いつけが出来ます。

そして、彼にも『ハートマークを送る相手って誰だ?』と思わせる事が出来ます。

よほど鈍感な彼でなければですが…。

2・彼がうちに遊びに来る前に、わざと便座を上げておく。

言い訳は、掃除してた時に下ろし忘れた。

（この時、掃除してない方が効果あり）

男は彼女の部屋で、便座が上がっていると不審に思います。結婚後でも有効。

【トラップ法 終了】

こうして、たまにトラップを掛けると男に不安を煽らせる事が出来ます。

これで、彼をあなたの虜にし浮気させないようにしましょう。

「子供に関する価値観が違う男」

「子供に関する価値観が違う男」

子供に関しては、人それぞれ、思いが違います。

「子供なんて五月蠅いだけだからいらない。」

「子供がいなければ、家族じゃない。」

男性女性共、いえ、人間それぞれ、思うところは様々です。

けれど、結婚を考えた時どうでしょう？

どうしても子供が産みたい女性と、子供が嫌いな男性が結婚したら？

これは女性にとって地獄です。

また、子供を欲する男性が、子供嫌いな女性と結婚しても同じでしょう。

これを結婚する前に、話す事が出来れば問題はクリアできます。

例えば、結婚を意識した時の事。

「私…。結婚したら子供に囲まれて生活したいんだ。」

あなたが子供と遊んでいる時、私は家事をしながらその姿を、見守っていたいの。」

そう話した男性の反応は？

その時、男性は苦い顔をしたとしましょう。

そうならば、子供が嫌いで望んでいないか、もしくはあなたとの結婚を望んでいないかです。

子供が存在せず、幸せな家庭が築けている人はいます。

『子供がいなくとも、この男性を心底愛して一緒にいたい』

『子供がいても、いなくても良いけど、今の生活を乱されない事を望む』

そう考える人も多くいます。

子供が存在するから、【家族】になるわけではありません。

同じ屋根の下で暮らす人こそが、家族なのです。

この「子供に対する価値観」の違いにより、わだかまりが生じ、離婚するケースは多い。

二人だけの生活ならば、自然と行える事も、子供の誕生によって、今までの考えが変化する事は多いのです。

子供に対しての価値観が違つと、それだけで不満が生まれます。

実際、『子供を産むか産まないか』で揉める夫婦がいるのは確かです。

【産む、産まないの権限は女性に有る】

それは確かですが、それを元に喧嘩したいと思いますか？

思わないならば、最初から、子供に対する価値観が、同等の男性と一緒にいるのがベストではないでしょうか？

結婚＝家庭を持つという事を忘れず、旦那となる人の気持ちも汲み取る必要もあるでしょう。

このようなひとつひとつの行動から、幸せな家庭は築けていくのです。

もし仮に、あなたが既に結婚していて、子供の問題で直面しているとします。

【子供が欲しいあなた】

『どうしても、子供が産みたいの。一人でいいから産ませてくれない？』

そう、懇願しています。

もちろん、頼んで子供を産むならば、子供の世話は、『全て』自分で見る覚悟でなくてはいけません。

懇願しないと産ませてくれない男を選んだのなら、この方法しかないのです。

ただ、産まれてしまえばかわいがる男もいますが、この時点で期待しない方が良いでしょう。

どうしても子供を産みたいのなら、泣きながら頼むものひとつの手ではあります。

【子供が不要なあなた】

男は性欲の為、欲望を抑えられない事もあります。

子供がいらないならなおさら、子供をダシに性関係を求めます。性関係を拒否する方法は別にありますが、ここでは、子供を作らないという事を前提に話しましょう。

「どうしても、子供が欲しい。」
と言われたならば。

子供が嫌いで世話が出来ないと正直に話す。

それでも、世話は自分がすると、夫が言い出した場合。

「私は子供が嫌いな。子供を作ってもきちんと世話をする事は出来ないと思う。

それに、あなたが仕事に行っている間、虐待してしまうかもしれない。

もし仮に、子供を愛してしまって、あなたの愛が薄れてもいいの？
私はあなたと二人で、今まで通り幸せ過ごしたいのに……。」

普通の男は女の頼みに弱いものです。

あなたを結婚相手と選んだ時に、ただ美貌や金目当てでなければ、
だいたいあなたの条件は聞き入れられます。

ここで、あなたの条件を拒絶するなら、ただ単に『子供&子孫』を
作る為の道具と考えているか、世間体を考えての結婚でしょう。

子供に関しては、産まれた後の教育方針でも揉めるものです。

教育方針で揉めるなら、この本の条件を満たした男をねじ伏せるの
は簡単でしょう。

ただ、誕生する前の子供の問題は別です。

よく考え、基本条件を満たしている男性を選んでください。

「雨の日に一緒に傘に入った時、彼女寄りに傘を差さない男」 「喧嘩をした時、

「雨の日に一緒に傘に入った時、彼女寄りに傘を差さない男」

稀ではありますが、自分大好き男に多く存在します。

仕方なく一緒に傘に入れるものの、気持ち程度しかカバーしてくれない。

そういう男は、家庭に入ると尚更自己主張が強くなり、自分を王様として扱う事を望みます。

女性の手の平で転がされているような珠ではありません。

下手をすれば、暴力や暴言に悩まされる事になりますので、要注意です。

「喧嘩をした時、暴力等信じられない行動をする男」

付き合っている時に、平手で叩かれるくらいなら……。

そう思つて許してしまう女性がいます。

子供が生まれれば変わってくれるハズ。

それは、間違いです。

決して暴力癖は直りません。

また、車からありえない場所で降ろされたり、
見下す言動を連呼するなど、『ギョッ』とするような行動は、疑つてかかるべきです。

喧嘩をした時、人間は理性を無くします。
その時こそ本性が現れる。

後で謝る事が出来れば、女性は許してしまう事が多い。

しかし、この手の男性の謝罪は信用してはいけません。

何度でも懲りずに同じことを繰り返します。

ただ、こういう男性でも変わる事が出来る場合がある。

それは、相手が変わった時。

そう、それはあなたではないのです。

何度も同じ事を繰り返し、学習する。
でも、同じ相手では甘えが出てしまうのです。

『どうせ、また謝れば許してくれる。』

何度も同じ理由で別れを経験しないと、改善出来ない生き物なので
す。

別れの選択をする時、自分も辛く悲しくなりますが、お付き合いの
延長線上に結婚があるなら、後悔のない選択をして下さい。

「借金癖のある男」

「借金癖のある男」

借金を隠すのは簡単です。

金融業者はお金を貸すことに必死。

自宅に明細を送ってほしくないと、お客様が言えば、実家や職場など希望する場所に明細を送ります。

もしあなたが、彼の借金を発見出来たら幸いに思いましょう。

それが許せる範囲であれば良いのですが、物品の借金でなく、お金のみの借金なら、結婚後家庭は火の車になる事間違いなし。

あなたが咎めれば咎める程、借金を隠すだけになります。

また、許せばあなたもその借金に苦しめられる事となります。

お金に細かすぎる男も問題ですが、平気で借金をする男もどうでしょう？

結婚し、子供が産まれれば尚更です。

今、これと呼んでこう思ったあなた。

『大丈夫。財布の紐は私が握るから！』

財布の紐を握ったところで、借金は止めませんよ。

毎月少額返済で、ごまかし続けます。

ゆくゆくは自転車操業。

わかった時には、あなたが日々の節約で貯めたお金より、多くなっているかも……。

お金より愛が大切！

でもお金がなければ生活できません。

一生お金に悩まされる生活を送っても良いと思えるなら止めません。

それはあなた次第です。

「彼が不治の病にかかった時お世話出来るか？」

「彼が不治の病にかかった時お世話出来るか？」

現状なに不自由なく二人は付き合っています。

ただ、明日交通事故に合うかもしれない。

不治の病で入院生活を余儀なくされるかもしれない。

そうなった時、あなたが働き彼を支える事は出来ますか？

『えっ…。私は女だし……。』

そんな無責任な結婚はどうでしょうか？

これは男性にも失礼にあたります。

そこまで覚悟して結婚している人は少ないかもしれません。

ただ、いろいろな未来を想像し結婚して欲しい。

離婚は大変です。

結婚は勢いで出来ますが、離婚にはたいへんな労力を要します。

この本を読んでもくれる読者の方は、出来れば離婚したくないと考えているでしょう。

ならば、いろいろな事を想像し結婚に挑んで頂きたいと思います。

結婚には、幸せより試練の方が多く待っています。

あなたが幸せな結婚を出来ますように。

「あなたが不治の病になった時、彼はあなたを支えてくれる人でしょうか？」

「あなたが不治の病になった時、彼はあなたを支えてくれる人でし
ようか？」

前回に続き、病繋がりです。

『自分は彼を支える事が出来る』

そう思っても、彼を見て『支えてくれなさそう』そう思うなら、結
婚は止めましょう。

自分の事を支えてくれないような男は、子供も大切にできません。

仮に、産まれた子供が障害者だったのでしょうか？

あなたは子供を大切に出来るでしょう。

けれど、その男は家族を捨てるかもしれない。

『支えてくれなさそう』

そう思った時点でアウトです。

例えば子供が健常者として生まれたとしても、

自分の事ばかりで、家族を大切にするような人間とは思えません。

今この本を読んでいるあなたは、もしかしたら彼に不満があるので
はないですか？

迷うという事は本能が『ヤメロ!』と言っているハズ。

『でも・・・結婚したいし』

『適齢期だし・・・』

その考えは間違いです。

結婚する相手は自然と現れます。

ただ、あなたが失敗してもいいから結婚したいとか、子供さえ産めたらそれでいいとおもえるなら反対はしません。

結婚がすべてではありません。

あなたの幸せがすべてなのです。

「二人での会話中、視線をあまり合わせない男」

「二人での会話中、視線をあまり合わせない男」

視線を合わせないのは、照れている場合もあります。

ただ、ここで言う視線を合わせないというのは拳動不審な様子で、目を泳がせると言う意味。

女性の中でも稀に、視線を合わせない人がいますが、昔から

『人の目をみて話しをしなさい』

と言われませんでしたか？

そのせいか、日本人の多くは、嘘をつくとき目を逸らします。

その多くが男性ではありますが……。

なぜか、女性は嘘をつく時こそ、信じさせようと、目を合わせる人が多い。

では、なぜ嘘をつく必要のない、普通の会話をしている時、視線を合わせない男に注意しなくてはならないのか。

それは、その男にやましい気持ちがあるからなのです。

二人だけの会話という事は、デートを想定していますが、この時、その男は何を考えているのでしょうか。

『デートなんて、面倒な事はやく終わらせて次に行きたいな。』

そんなところでしょうか。

これがすべてとは言いませんが、少なくとも自分本位の考えが強い人間だと思われます。

普通、二人で行動していれば、相手に気を遣うでしょう。

そこで目を逸らすという行為は、おかしいと思いませんか？

ここでさらに自分を大切にしてくれる人なのか、実験してみましよう。

それは、別れる時です。

「じゃあ、またね。」

そう言つて、あなたは彼を見送ってみます。

見えなくなるまでしばらく見守ってみてください。

彼は振り返りましたか？

もし、振り返る事がなかったら、別れる事をお勧めします。

彼には男の美学があり、振り向かないのかもしれない。

けれど、そういう男性は思いやりに欠けます。

結婚したとしても、“自分”を大切にさせるために、あなたを操ろうとしか、しないでしょう。

「自分の親には会わせるのに彼女の親に会いたがらない男」

「自分の親には会わせるのに彼女の親に会いたがらない男」

なぜこれに注意すべきなのか？

ダメ男は、今出来たものではない。

成長するにつれてダメになってきたのです。

それを、家族は一番よく知っている。

自分の親に会わせても、別れた時「別れちゃったよ。」と言いやすい。

けれど、相手の親に会つのは勇気がいるのです。

会ってしまった場合、責任が生じるのではないかと心配する。

その為、責任を負いたくない“彼女”の親には会いたくないのです。

もちろん、これはある程度の付き合いがあつてからの問題ですが、家まで送って来たのに挨拶すらないなら、大問題。

注意して下さい。

「やたらと難しい言葉を使う男」

「やたらと難しい言葉を使う男」

本当に頭の良い人間が話しをする時、難しい言葉をあえて使いません。

話しを聞く相手に合わせて、わかりやすく話すものです。

専門用語や、普段使わないような言葉をあえて使う人というのは、自分の知的レベルにコンプレックスがある人だと思われます。

その為、「俺は頭が良いんだ。」という事をアピールしたがるのです。

こういう人は、相手を見下す傾向があります。

「えっ？知らないの？あゝごめんごめん。」

と言う事で、一種のストレス解消をしているのです。

こんな男と結婚したら、家庭内での会話が苦痛になる事間違いなし。

あなたも一緒に生活するうち、そんな夫を見ては

「バカな癖に……。」

と尊敬する気持ちなどなくなるはず。

ただ、そういうあんぽんたんな男が好きな女性がいるのは確かです。

「男ってバカね。」

と笑い飛ばせるなら、あえてそういう男性を選ぶのも良いでしょう。

「自分が男性を欲している時に出会った男」

「自分が男性を欲している時に出会った男」

「彼、欲しい。」

「結婚したい。」

そう望んでいる時は、要注意です。

多少の悪に、目を瞑ってしまう事が多いからです。

周りの人を見て、自分も幸せになりたい。

そう思うから、彼が欲しいと思うのでしょうか。

けれど、環境に惑わされてはいけません。

そういう時は、フリーな時間を楽しみましょう。

無理に男を作ろうとすると、変な男に引っかかる。

『多少は我慢』と知っている事こそが、後に一番イヤな部分となつて行くのです。

確かに、完璧な人間を探すことは難しいでしょう。

それは、自分も同じ。

あなたは完璧な人間ですか？

相手に完璧を求めるなら、自分も完璧にならなくてはいいけません。

ただここで言いたいのは、“無理”に男を作ろうとしてしまうと、失敗する事が多いという事。

フリーの時間を楽しんでいる時、たまたま告白されて付き合ったら？

自分自身に余裕が出来ます。

「告白されて、まあ付き合ってみようかな。」
そういう気持ちでいるなら、“多少の悪”の判断もしっかり出来ます。

一緒に生活するようになれば、その多少の悪も笑って見過ごせるものなのか。

良く考えられる状況で判断して頂きたいと思います。

「デートで行きたい場所を聞かない男」

「デートで行きたい場所を聞かない男」

毎回、マンネリデートになっていませんか？

ここで言う“行きたい場所”とは、レストランを選ぶ事と違います。

何が食べたいかくらいは、普通の男性なら聞くでしょう。

それさえも聞かないような男は言うまでもなくアウト。
自分の事しか考えられない事間違いないです。

毎回遊園地や遠出をするのは、よほど裕福でなければ無理です。

ただ、あなたの気持ちを優先出来る男なら、
デートで行きたいところを聞くでしょう。

例えば、あなたがミュージカル好きだったとする。

「ミュージカル見たいのよね。」

「あつ、俺絶対無理。ミュージカル以外で決めてよ。」

「じゃあ、今話題の映画は？」

こういう会話はありえます。

どうしても受け入れられないものが、あつて当たり前。

ただここで注意したいのは、こういう会話がよくあるかという事。

あなたの望む事は度々却下され、映画を見るにしても、男の趣味ばかり優先する。

映画を見たいと言っても、DVDを借りようとするかもしれない。

確かに安上がりではありますが、この場合女性の気持ちでは“デート”に出掛けたい。

いつもデートは彼の家。

その雰囲気を変えたいから、外へ出掛けたいのではありませんか？

その気持ちを汲み取れない男と結婚したら、どのような生活になるか考えてみてください。

「パパ。たまには外食しない？」

「えゝ面倒。」

「子供連れて遊園地でも行かない？」

「休日くらいゆっくりさせてくれよ。なんなら友達誘ってお前たちだけで行つて来れば？」

彼女にサービス出来ない男は、妻になってもサービスしません。

今以上に不満が募る事となるでしょう。

「たまには、どっか行くか？」

そう声を掛けてくれる男なら、家庭に入ってもあなたに気を遣ってくれる。

仮に、彼から声を掛けてくれずとも、自分から誘った時に、きちん

と対応してくれる男性を選んで下さい。

「高価なプレゼントばかりする男」

「高価なプレゼントばかりする男」

あなたは高価な物をもらいたい人ですか？

それとも、気持ちのこもった物が欲しいですか？

高価なプレゼントもたまには良いでしょう。

けれど誕生日、クリスマス、ホワイトデー全て高価なものを用意する男に金銭感覚はありません。

大金持ちで自分の金銭感覚と違うなら、まあよしとしましょう。

ここでは一般庶民のお話です。

高価な物を贈る男性は、愛情表現「お金になっています」。

下手をすれば、お返しにも同等の物を望むでしょう。

生活をするのに、もちろんお金は大切です。

ただ結婚生活を送る上で、思いやりがなくお金で解決しようとされたらどうでしょう？

あなたが風邪をひいて寝込んでいるとします。

「ごめん、熱があつて食事作れない。」

その答えは？

「そっか、じゃあ何か買ってくるよ。」

「え、俺は仕事して疲れて帰ってくるんだから、飯炊くくらいやっ
といてよ。」

寝込むのは、そんなに頻繁ではないでしょう。

その時、仕事から帰った男は食事を作ってくれるでしょうか？
作ると言っても、レトルトやご飯を炊くだけでもいい。

お金で愛情表現する人は、自分の体自ら使ってあえて疲れる事をし
ないでしょう。

食事だけならまだしも、掃除、洗濯が加わったら？

風邪を引いたくらいでなく、妊娠中に切迫流産の危険などで自宅療
養という事もありえます。

その場合、長い期間あなたは思うように家事が出来なくなる。

毎回、出前という事にもいきません。

掃除洗濯と、働きながら男性がやってくれないと、多くのお金を失
う事となります。

しかしお金が愛情表現の男にとってみれば、どうなるでしょう？

「借金しても、どうせ俺が稼いで払うんだからいいじゃん。」

そう開き直るのではないのでしょうか？

こういう会話が続いていくうちに、あなたも洗脳されていくかもし

れません。

“ 養ってもらっている ”

“ 身動きできない私のせいでお金が減っていく ”

けれどそうではないのです。

お金持ちと結婚すれば、幸せになれると思う女性は多いでしょう。

でも、お金があっても思いやりを感じられない生活は悲しいものです。

大金持ちだけど、思いやりがない男ならお手伝いさんなどを雇っていくつかの問題はクリアできるでしょう。

でも、虚しさは感じると思います。

お金に惑わされないよう、多方面から男性を見て下さい。

あなたが幸せな結婚生活を送れるように。

「付き合い始めたのにキレイにならない」

「付き合い始めたのにキレイにならない」

彼が出来ると、女性はキレイになると言われています。

まれに、幸せ太りなどで違う方向へ行ってしまう場合もありますが……。

そうでもないのに、疲れた顔をしている女性がたまにいます。

これは明らかに不幸な恋愛をしているパターンですね。

女性は、恋をすると笑顔が増えます。

それでキレイになったように見えるのです。

美人でも不幸な恋をしている人は、暗い表情になる。

「この頃キレイになったね。」

そう言われる事がなかったら、自分で鏡の前に立ってみましょう。

今のあなたはどうですか？

「やめた方が良い人相」

「やめた方が良い人相」

人相にはいろいろあります。

ここでは、いくつかに絞ってお話しましょう。

1 鼻の穴が大きく正面から見て丸見えの人

この人相は、いくらお金を稼いでも流れて行く人に多い。
浪費癖などで、苦勞する可能性が高いでしょう。

2 上唇があきらかに下唇より薄い

上唇は、人に与える愛情の量。

下唇は、人から受けた愛情の量。

上唇が薄すぎる人は、自己中心的な性格の人が多く、振り回されま
す。

そして、尽くすという気持ちもあまりない。

結婚したら、夫まで子供。

一番たちの悪い、言う事を聞かない子供になるでしょう。

（上下共に薄いという場合はこのケースに当てはまりません。）

3 眉毛の薄い男

今、メイクをする男性も増えつつありますが、メイクするくらいな

ら運を逃さないものでよいでしょう。

ただ、眉は幸せの密度と見ます。

耳元に近づくにつれ太く濃くなる人なら老後は安泰。

全体的に薄すぎる人は、幸も薄いのです。

では、逆に積極的に選んだ方が良い人相は？

1 鼻の大きな男

鼻は性欲の象徴とも言われますが、それだけではありません。
お金を稼ぎ出す能力もあるのです。
自己がしっかりあり、リーダーシップを取るのも得意なので、旦那様として頼りになる存在です。

2 口の大きな男性

口は幸せを呼び込む場所。

そこが大きいという事は、幸運に恵まれる事も多いという事。

一緒にいるあなたまで、幸せのおこぼれを頂く事となるでしょう。

「本を読まない男」

「本を読まない男」

ここで言う「本を読まない」と言うのは、小説に限りません。

読む本は、マンガでも雑誌でも良い。

他人の考えを知り、自分の考えと照らし合わせる事で、人は自然と成長していくのです。

昔は「マンガばかり読んでいると頭が悪くなる」と言われたものですが、それは間違い。

ただ、出来る事なら活字から情景を読み解くようなモノの方が良いのは事実です。

けれど、マンガ本はテレビとは違って動きがありません。

その動きをコマで伝ええると言うのは、漫画家の手腕になります。

しかし、見えていない部分を想像するのは読者です。

想像する事で、自然と人との関わりなどを学べる。

それが本なのです。

本を読まない人の多くが、人間対人間という関わりを忘れてしまう。

「こういう事を言ったら相手はどう思うか？」

「自分のこの行動は正しいのだろうか？」

そういつた想像が出来ず、知らぬ間に相手を傷つけたり、自分自身の誤った行動を認識する事が出来なくなってしまうのです。

子供の時は強制的に宿題などで読まされた本。

大人になって読み返すと、解釈がまったく違う事などありませんでしょう？

宿題などでいやいや読んだ本などは、読んでいると言うより、見ているだけで素通りしてしまう事が多い。

けれど、自分自身が望んで手に入れた本は、自然と心に刻まれるのです。

恋愛から結婚に移行した時、時が経つほど愛は情に変わります。

情に変わった時、お互いがお互いの気持ちを汲み取る努力を怠るようになっていたら、どうでしょう。

結果は見えていますよね？

「人の話を斜に構えて聞く男」

「人の話を斜に構えて聞く男」

男性は、カッコよく見えるような努力をします。

それはそれで、悪いことはありません。

ただ、会話中背もたれに寄りかかり、人の話を聞く姿勢がない人はどうでしょうか？

その男性は、それがカッコいいと思って、やっているのかもしれない。

けれど人間本来の本能で、相手の話を聞こうとする時は、前傾姿勢になるものです。

たまに、斜に構えて話を聞くくらいなら良いでしょう。

でも、あなたが「ねえ、話し聞いてる？」

そう聞くような事が、頻繁にあるなら要注意。

家庭に入れば、今以上に話を聞かなくなってしまうと思います。

「子供がねー今日学校で……。」

「お隣さんと揉めていて困っているのよ。」

そんな、他愛のない会話を望む女性に対し、男性はどうでしょう。

「そんなくだらない話しするなよ。」

そう返すでしょう。

けれど【そんなくだらない話し】が、家庭で飛び交う事で、女性は幸せを感じる事が出来るのです。

「喧嘩の時「別れる」と口にする男」

「喧嘩の時「別れる」と口にする男」

「別れる」とすぐに言うのに、別れず謝罪を求める男に会った事はありませんか？

いざ彼女に別れようと言われれば、拒否するのに、軽々しくそれを口にする男。

そういう人と結婚すると、喧嘩の度に悲しい思いをする事になります。

「出て行け。」

「お前と結婚するんじゃないかった。」

「離婚だ。」

そう軽々しく口にする人ほど、本当に別れる気はありません。

だから、それを笑って見過ごせる女性なら結婚してもさほど困らないでしょう。

けれど夫婦間だからこそ、この一言は言うてはいけないことであるんです。

前に述べた【離婚】【出て行け】【結婚しなきゃよかった。】冗談で言うならまだしも、喧嘩の最中にこの発言をすると言う事。

それは、相手にとっても失礼な発言です。

日本人の多くは、喧嘩の時こそ本音が出ると思っています。

その時にこの発言をされたら相手はどうでしょう？

本気じゃない……。

そう思いたいけれど、心は深く傷つきます。

この発言をする人は、それを察する事が出来ないという事。

ならこの問題だけでなく、元々相手を思いやる気持ちに欠けているのだから、他にも多くの問題を引き起こすのです。

改善してもらおうと、あなたが注意したとしましょう。

仮にその場で謝ったとしても、そういう人は同じ過ちを犯します。

これは、幼少期の教育がものを言うのです。

そういう問題が起こっても、笑って過ごせる強い女性になれば良いのですが、結婚すれば子供も被害に合う事になるでしょう。

あなたは我慢出来ても、子供はどう受け取るでしょうね……。

〔殿様男〕

〔殿様男〕

これは、書く必要ないかなと思ったのですが念のため書きます。

恋愛や結婚において、男女の間に上下はありません。

願望として男性は、女性の上に立ちたいという事はあるでしょう。

けれど結婚後、男性が殿様だとういう事になるか。

妻の具合が悪くても、家事はしない。

子供の世話は、妻任せ。

面倒な事は全くない。

もし、あなたが入院するような病気になったら？

用無しとして、捨てられるかもしれません。

まあ私個人としては、そんな男、見放してもらって幸いですが……。

これから、結婚相手を探しているあなたは、被害者になってもらいたくありません。

家庭を持つという事は、子供以外にも身内だつて増えて行くのです。

被害者は拡大するばかり。

被害者を増やさないためにも、そういう男性には一人で生きてもら

い
ま
じ
り
づ

「束縛男」

「束縛男」

今、あなたは束縛されていませんか？

そして、その束縛を愛と勘違いして嬉しく感じていたりして。

束縛は、愛しているから行うものではありません。

「俺をもつと愛してくれ」

そう、あなたを愛しているのではなく、あなたより自分を愛しているから行うのです。

ペットの犬に例えて考えてみましょう。

散歩している時、フンをするのに道のご真ん中でした。

あなたはどうしますか？

道の真ん中だと、人の迷惑になりそうだから道の端でさせようとする。

でも、そこが問題ない場所なら、犬の望むようにさせてあげたいと思うでしょう。

犬にとっては、どこでフンをしようが同じなのです。

これは、飼い主の都合。

束縛もそれと同じ。

「今どこにいるんだ。誰と会ってるんだ。」

そんな事まで話さなくてはいけないなんて事ありません。

本当にあなたを愛しているなら、自由にさせてあげたいと思うはず。

もちろん、人間心理として不安は付きまとうもの。

あなた自身も、同じような行動をとる事があるでしょう。

胸に手をあてて考えてみて下さい。

その時、あなたは何を思って束縛していますか？

「歯の手入れをしていない男」

「歯の手入れをしていない男」

ここで言う歯の手入れとは、虫歯が多いからダメという事ではありません。

歯並びが極度に悪いとか、虫歯なのに歯医者に行かない。そういった事です。

では、それがなぜいけないのか？

歯並びが極度に悪く、人に不快な印象を与えるような人がたまにいます。

金銭的に、歯の矯正や差し歯に出来ないから仕方ない。そう言って放っていませんか？

けれど、金銭面はの場合、関係ないのです。

お金を使うには優先順位がある。

そのお金を、歯に回さないだけなのです。

歯並びが悪くとも、奥歯で人の目に付くことがないならよいでしょう。

八重歯も日本では、好まれるもの。

例え出っ歯だとしても、整列している歯は、人に不快感を与えないでしょう。

ただ、人に不快感を与える歯ならば、本人もその事に気が付いてい

るはず。

「歯をキレイにしたい。」

一度は考えた事があるはずです。

けれど実行に移さないのは、それ以上の欲求に負け、別の事にお金を回しているから。

そしてその事は、専門家が見るとわかってしまうそうです。

死体監察医などは、死体の歯を見れば、その人の性格、生活など、大まかな事がわかる。

奥歯がすり減っていれば、ストレスの多い営業職。
虫歯でいっぱいなら、知的な人でないという判断。

歯を手入れしていないという事は、知的な人でないという事になるのです。

いくら学校の勉強が出来る人物だとしても、日本人として、常識的に行動出来ない人間だとすれば、結婚後幸せな生活が出来るでしょうか？

ただひとつ救いがあるとすれば、家庭内に常識は関係ない。

家族だけの決まりを作り、生活していく事だけを考えればよいのですから。

お互いが、物事を同じように考え、受け入れられるなら、他人がどう思おうと何を言われようと関係ない。

価値観が同じ者同士なら、家庭内ではそれが“普通”になるからで

す。

家族として幸せなら、それもまた良いでしょうね……。。

「先入観の強い男」

「先入観の強い男」

初対面でよく血液型を聞く人がいます。

あくまで参考にというなら理解できますが、血液型で付き合つか判断する人もいますよね？

「えゝB型なの？ダメじゃん。俺合わないんだよね。」

「えゝ。A型なの！俺O型だから合うよ。」

けれど、本当に血液型で判断できるものでしょうか？

血液型は大まかに分けて4種類しかありません。
判断出来るハズがないのです。

仮に血液型の事を問題にした人と付き合ったとする。

合わないのに付き合った場合

「だから嫌な予感がしたんだよ。」

合うので付き合った場合

「血液型じゃわからないな。」

双方、何かしら違う理屈を求め別れたり喧嘩になるでしょう。

先入観を優先する人間は、理由づけをしたがりです。

結婚すれば、他の事に対しても文句を言ってくるでしょう。

長女だから上から目線なんだ

一人っ子だからわがままで

田舎者だからそう言う

女だからわからない

高校までしか行ってないからだ

“。。。だから。。。 ”なんて事は、勝手なイメージです。

人間ですから、たまに愚痴で言ってしまう事は確かにあるでしょう。

けれどそういう意識が“強すぎる”人は問題なのです。

相手が先入観を持って発言した時、言い返して“ギャフン”と言わせれば良いかもしれません。

ただ、家庭に入り毎度毎度言われたらどうでしょう。

ストレスも溜まり、疲れてしまいかねません。

こういう発言をする人に限って、不満が鬱積しているのです。

「俺は仕事が出来るのに、なぜ出世しない。」

「他の奴に俺を見る目がない。」

「お前は本当の俺をわかってない。」

八対二の割合で、会話は文句か自慢です。

明るい家庭を築きたいのに、八割文句を言う人と一緒に生活していたらどうでしょう。

どうせ一生一緒に暮らすのなら、もっと建設的な話が出る人が良いのではないだろうか？

「ありがとう、ごめんが言えない男」

「ありがとう、ごめんが言えない男」

お礼や謝罪は常識。

しかし男女問わず、親密な関係だからこそ、ごまかしてしまう事、ありますよね？

付き合っている間は、相手の気持ちを察してあげようと思う気持ちで許せたりするもの。

ただ、付き合っている時に許せていても、家庭に入るとどうでしょう。

最初は良くて、それが原因でイライラが募るのです。

あなたが正しいと思う意見を言って、喧嘩になったとしましょう。

納得のいかないあなたは謝ってほしい。

けれど、謝れない男と結婚すると謝罪は望めません。

悪いと思っていても言葉が出せない。

結果、いつも通りに振る舞う事でごまかし、うやむやにさせてしまう。

そして同じことを何度も繰り返すのです。

その度、あなたのイライラは蓄積される。

“どっか〜ん”

あの時こうだった。

これも、あれも、それも！

男性が、すっかり忘れている問題まで攻める事になりかねません。

あなたはそういう女性になりたいですか？

いつまでも、グチグチと小言を言うような事、誰だってしたくない
と思います。

喧嘩は、もつとお互いが仲良くなる方法。
喧嘩がなければ、親密にはなれません。

それなら喧嘩を生かし、お互いの“ものさし”
をうまく調節していきましょう。

「ごめんなさい」

「ありがとう」

この、基本的な言葉が家庭で飛び交う事で、
子供の教育にもなるのです。

大人だって悪ければ謝るし、お礼も言う。
家族が幸せに暮らす為の魔法の言葉。
上手に使って幸せになって下さい。

〔卑屈男〕

〔卑屈男〕

「俺、高卒だからさ……。」

「どうせ、見た目悪いし。」

そんな事を良く言う男がいます。

そういう男は、コンプレックス持ち。

たまに落ち込んでいる時に発する事はあるでしょう。

ただここでは、そのコンプレックスを前面に出す男の事を言います。

事あるごとに、『。。。だから』を使う。

高卒を気にしている場合

「俺が出世しないのは高卒のだから。」

「面接に落ちるのは高卒だから。」

こういう男はめんどくさい。

家庭に入れば、給料が上がらない事だって、高卒のせいにする。

子供の親達と仲良くなれないのも高卒のせいにする。

でも、そんな事は関係ありません。

もっと、発展的な思考を持たないから、不満を引き起こすのです。

この卑屈な性格を、根本から直す事は不可能に近い。

ただ、自分自身が改める事で言葉に出さない事は出来ますよね？

誰でも何かしら、コンプレックスはあります。

たまに、愚痴を言いたくなり、出てしまう事もあるでしょう。

自分のコンプレックスを口にし、否定して欲しいと思う。

だから口に出すのですが、しょっちゅう聞かされたらたまりません。

聞かされたこっちまで、ブルーになる。

結局、こういう卑屈な人は、相手の気持ちを考えられないから、言葉を発するのです。

思いやりに欠ける男性に、あなたを幸せにする力があると思いますか？

もう答えは出ているでしょう。

〔自慢男〕

〔自慢男〕

自慢男も卑屈男と似ています。

自慢する事で、相手に褒めてもらつ事を望んでいる。

逆に、自分に自信がないから口に出すのです。

そして自慢する男のほとんどは、向上心がありません。

常に自分より“下”を探し、安心を求める。

結婚すれば、あなたを“下”扱いし、こき使うでしょう。

使うだけならまだしも、見下す発言や行動を起こす。

拳句の果てには、身内まで……。

苦しむのは目に見えています。

お付き合いしている程度の間なら、その自慢行動もかわいく見える
かもしれません。

『男ってバカね』

けれど、そう言っているのは今のうち。

結婚すれば、笑って済ませません。

「サプライズに喜びを表さない男」

「サプライズに喜びを表さない男」

「ありがとう。」は当たり前。

けれど顔が笑ってない人っていますよね？

この時、苦笑いするくらいなら、まだいいのです。

ただ、苦笑いすらせず無反応だったり、逆に文句を言う。

この行為は、相手を不快にさせます。

相手に気を遣う事が出来ない、イコール思いやりがない。

もう、今までの話しを読んで下さったみな様なら、言わずともわかっていていましたでしょうか？

当たり前前の事だけど、付き合っている時はあえて見て見ぬ振りをしてしまう。

そんな事のないように気を付けて下さい。

「こだわりの強い男」

「こだわりの強い男」

髪形が決まらないうと、出掛けられない。
肌着はこのメーカーでないと着ない。

そついうこだわりのある男と結婚したら？
金銭面で恵まれていたとしても、どうでしょうか？

外出に時間がかかりイライラ。
あなたが良かれと思って買ったものに文句。

こういう男性は、女性化している場合が多いのです。

本来小さな物事に目を配る、女性に多いはずの行動をするこの男性。
こだわっているのは、ひとつだけではないはず。

結婚して家庭に入れば、こだわりには拍車がかかる。

【家を守るのは女】

そう昔から言われてきましたが、現代は違う場合も多いでしょう。
しかし、まだまだ家にいる時間が長いのは、圧倒的に女性の方が
多いのです。

その女性が家庭で実権を握る方が、家庭はうまく行く場合が多い。
しかし、こだわりの強い男に口出しされたらどう感じますか？

- マヨネーズはこのメーカーにしろ。
- テーブルはこの色がいいんだ。
- 海に行くなら、キレイな水の場所だ。

確かに意見を言うくらい、どこの家庭でもあります。

ただ、こだわりが強すぎるため、何としても自分の思う通りに、あなたを誘導しようとする。

その被害者は、あなただけではなくるかもしれないのです。

本来家庭は休まる場所のハズ。

その家庭が一番休まらないのは、地獄以外の何ものでもないのです。

「普通をやたら使う男」

「普通をやたら使う男」

「普通こうだろう。」

あなたの意見に対して【普通】を使い、あたかも、意見が間違っているような言い方をする。

以前にも書きましたが【普通】の基準は、人それぞれなのです。自分の基準に無理やり合わせようとする。

確かに結婚すると、新たな二人の【普通】を作る事になります。しかしこの手の男は、【二人の基準】を作り出そうとはしません。自分の基準に合わせようとするのです。

それは話し合いではないのです。

あなたがその行動を許せるのは、付き合っている間だけでしょう。子供が生まれれば、尚更揉める事になりかねない。さらに子供に【普通】を押し付ける。

父親が子供のような状態なのに、きちんと常識を教える事が出来るでしょうか？

「おいおい、普通こんなところで泣かないだろう。」

「おいおい、普通テレビは父親優先だろう。」

どうですか？子供にそう言ったら。

結婚後の問題は想像できましたでしょうか。

「歳の離れた男」

「歳の離れた男」

歳が上過ぎても、下過ぎても注意です。

年上で既婚歴がないのなら、今まで女性が結婚を避けてきた可能性がある。

既婚歴があるなら、離婚されるような事をした可能性もあるでしょう。

また、子供がいるなら養育費を払っているのかも、知る必要があります。払っていないなら、責任感があるか注意してみましょう。

離婚にはいろいろなパターンがある。

その為、女性の方から関係を断つ為に、養育費を拒否する事も考えられます。

離婚するくらいだから、望んで会いたいと思う人はいないはず。

どのような経緯で現在に至るのか、あなたには聞く権利があります。しっかりと見極め判断してください。

そして年下の場合。

精神年齢が高い為、同世代の女性では合わないのかもしれないかもしれません。また、甘え癖が強く、年上の女性を好むのかもしれない。

ここで気を付けたいのは、女性に実権を握らせてくれる男かというところ。

年上でも年下でも、女性を強い立場に置かせてくれる男なら、あなた次第で良い家庭を作り出せるでしょう。

付き合っている間、この手の男性を見極めるのは比較的簡単です。しっかり両目を開け、判断して下さい。

「特殊な業種の男」

「特殊な業種の男」

特殊な業種だから、危険な男という訳ではありません。

今回は、別れる事になってから、困る場合もあるという事を記したいと思います。

この頃良く聞かれる、ストーカーやDVの問題。
ドメスティックバイオレンス

もしあなたが、巻き込まれる事となったらどうしますか？

付き合う時には、まさか自分がそのような目に合うと、想像もしないでしょう。

だから、特殊な業種の人と、付き合うのを止めなさい、という訳ではありません。

これから、結婚するかもしれない人を、疑いの目で見るなんて出来ないでしょう。

さらに、疑わしい人なら最初から、付き合わないでしょう。

あなたには、彼の仕事がどういう物なのか、しっかり知っておいてもらいたいです。

例えば

【ホスト】

女性に囲まれ、まずは浮気の心配をするでしょう。他の仕事より、

女性に誘われる可能性も高く、それが彼の仕事だという事を理解した上で、あなたも我慢しなくてはいけない。

もしかしたら、彼が何をしなくとも、お客の女性から、あなたへの嫌がらせがあるかもしれない。

その可能性を考え、仮にそうなった場合、どのような対処をするかぐらいは、考えておいた方が良いと思います。

【警察・弁護士・金融・探偵】

この手の業種は、人探しのプロです。

本人に大した力がなくとも、仲間を使いあなたを探し出す事はたやすい。

DV被害にあい、うまく逃げたつもりでも、

あなたが使用した、ATMの場所から居所を推測できる。

また、ローンなどのカードを使い、買い物をするれば、明細書が送られる場所を、突き止める事はたやすいのです。

最初から、そういう立場にある人なのだと知っていれば、対処の方法もある。

問題のある人と、結婚しないのが一番なのですが、オオカミは、始めからオオカミの顔を見せません。

もしもの為にも、リサーチは必要です。

「特殊な業種の男」（後書き）

ここに記していない業種でも、別れる時になれば困る業種もあります。

それほど、ひどい状況にしなければ、すべてクリアされる問題でもありますので、振るより振らせるを心掛けて行動すれば、変な事に巻き込まれる事もないでしょう。

今は、プライドを捨て、別れたい男がいれば、振る！そうする事で、危険も回避できるのです。

「DV男に变身しないかテスト」

「DV男に变身しないかテスト」

ドメスティックバイオレンス

DV男は結婚前に、判断出来ない事もあります。

誰でも、結婚する前は良い部分を見せて、アプローチするもの。

それを、事前に知る事が出来ると一番いいですね？

そこで実験を例に、暴力を振るう可能性がある男なのか、知る方法をひとつあげたいと思います。

テストでは、友達を例に出して話します。

それは、友人の女の子が、彼に引つ叩かれた作り話をしてみま
す。

些細の事でケンカになり、手を上げた。

男 「お前歩くの遅いんだよ。」

女 「気を使つて一緒にゆっくり歩いてくればいいじゃない。」

男 「お前いつもエラそうなんだよ。」 ”バシッ”

「ひどいよね。」

あなたが、そう言った時に、彼はどうかたえるでしょうか？

「でも、ちよつと叩いたくらいでしょ？」

そう答えたなら要注意。

結婚後、二人だけの生活をしている家の中で【ちよつと】でも、
手を出されたら、恐怖を感じないでしょうか？

仮に、ちょっと叩かれただけなら、あなたも反撃するかもしれません。

その反撃に、男性がひるむと思いますか？
ひるむどころか、より強い力で抑えつけようとするでしょう。

これがDVの現実なのです。

女性に手を上げられる男性は、感情のコントロールが出来ません。

そして女性側も、暴力に怯えるようになります。

まれに、暴力癖を治せる男性もいますが、一度手を上げて、許してくれた女性には、甘えが出るのです。

『前も同じことがあつて、許してくれた。

だから、今回も謝れば許してくれるはず。』

そして、暴力を振るう男性に限って、普段は優しくったりするのです。

逆に、あなたが暴力を振るっても、許してくれるような男性の方が、心は広い。

DV男性は、弱い者に強く出ます。

子供が生まれれば、今度はあなたでなく、子供に危害を加えるようになるでしょう。

それでも愛したいのならば、更生施設に入れるという事も出来ませんが、一生学ばせなくてはいけなくなります。

あとはあなた次第。

長期戦になっても、一緒にいたい相手なら、それも良いでしょう。

しかし、愛は勘違いから始まる。
目が覚めた時、きちんと愛せる相手なのか良く考えて、決めて下さい。

「親に無関心な男」

「親に無関心な男」

親と不仲な人も多く存在するでしょう。

付き合っているあなたにも、親の悪口を平気で語る彼。

ここで言いたいのは、例え不仲であろうが【語る】事に重点を置いて頂きたいのです。

無関心が一番怖い。

親孝行をする人には、本心から親に感謝している人と、自分自身、親孝行する事で、自己満足している人がいます。

仮に、自分の為に親孝行をしていたとしても、結婚したあなたを大事にする事に、価値を見い出す人なので、問題ありません。

そして、親を罵倒する人だとしても、同じなのです。

一般的には、親を悪く言う人間は悪いと言われます。

しかし、関心のない人間を罵倒したりするのでしょうか？

例え親と言えど、不出来な部分はある。

それを、正そうとする行為は、愛情ゆえの行動です。

仮に後者の彼だしたら、対等なあなたに意見をするでしょう。その事を改める必要が、あなたにはあるのかもしれない。

これが、家族である親に全く関心を持たず、関係を持たないような人物なら、どうでしょうか。

結婚したとしても、何も言わず、我慢し続ける男性かもしれない。もしくは、あなたと子供を置いて失踪してしまうような、人間かもしれないのです。

文句を言うという行為は、悪い事ではありません。

お互いが、望む環境の中で過ごす為、とても大切な事なのです。もし、自分が意見を言わなくなったら、どうですか？

何も改善されぬまま、逃げる事ばかり考えるでしょう。

親との関係は、それを計る上でとても大切なもの。

例え、文句だとしても言い続けているという事は、見捨てていない。

【どうにか、救い上げてあげたい】

その気持ちから出る行動なのです。

親を大切にすることは、一番だと思いますが、すべての親が、完璧だとは言えません。

あなたの両親は完璧ですか？

少なくとも、私の両親は完璧ではない。

血の繋がりがなければ、私は一切関わらないでしょう。

けれど、未だ繋がりを持つのは【情】があるからなのです。

悪い部分が、治らないと解っていても、離れられない。

これは、恋愛とは違い結婚生活で大きな意味を持つものなのです。

ただ、子供を作らないのであれば、すぐに見捨てる事は出来るでしょう。

けれど、子供と言う繋がりを持った時点で、見捨てる事に躊躇が出るはずです。

こういった感情が、元々ない状態の男性は、どういう行動に出るでしょう。

仮に、現在両親と、関わりを持っていない状態だとしても、怒りの感情などをあなたに伝えるような人物ならば、問題ありません。

人は、無関心な人物に、怒りをぶつける事はありませんから。

「親に無関心な男」（後書き）

あくまでも、参考として下さい。また、読者の方より【こういう男性は？】等のご意見がありましたら、続編も書いていこうと思います（*^|^*）

お付き合いありがとうございました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8278q/>

こんな男と結婚してはいけない

2011年3月28日15時29分発行